

鉄道軌道リレー試験器



本装置は鉄道信号における交流軌道回路の電圧・位相差・周波数等の測定に使用します。小形・軽量で可搬性に優れています。バッテリー駆動に加え、AC100V電源を使用できるので、長時間の測定や装置への組み込みにも対応可能です。

特長

- 2元形交流軌道リレーの軌道電圧、局部電圧、位相差、周波数、トルクファクタを同時に測定・表示可能（トルクファクタは自動計算結果を表示）
- 軌道電圧信号の入力部はオートレンジ機能装備
- フィルタ内蔵により、周波数 300Hz 以上の信号の影響なし
- ACアダプタにより、商用電源（AC100V）で使用可能
- RS-232 経由で測定データをパソコンに取り込み可能（データ収集用ソフトあり）

概略仕様

軌道電圧測定	AC 0V ~ 330V (3 / 30 / 75 / 300V レンジの自動切換)
局部電圧測定	AC 0V ~ 220V
位相差測定	-179° ~ -1°、+0° ~ +180° 分解能 1°
軌道回路周波数測定	24.0Hz ~ 124.0Hz (局部周波数表示含む)
トルクファクタ測定	0 ~ 300% (自動計算) 軌道電圧は交流2元形軌道リレーの定格値 局部電圧: 定格 110V (内部固定) 最大回転力率角: 80° (内部固定)
入力インピーダンス	100 kΩ ± 10%
インタフェース	RS-232, 19200bps (固定)
電源	単2形アルカリ乾電池 6本 (約10時間 (参考値) 動作)、ACアダプタにより AC100V可
質量	約 2.5kg (電池を含む)